

令和2年7月14日

授業担当教員 各位

ファカルティ・ディベロップメント推進委員会委員長

令和2年度前期「学生による授業評価」の実施について

標記のことについて、**毎年度、学部及び大学院修士課程・専門職学位課程の全授業科目について実施**することとなっております。

今年度前期の学生による授業評価は、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年のマークカード方式でなく、Webアンケートにて実施することになりました。授業担当教員がURLの送信またはQRコードの投映を行い、そこから学生自身が該当科目のアンケートにアクセスして回答するというものです。

つきましては、該当の授業科目のURL及びQRコードを別添のとおり送付しますので、次の手順により**各授業の終盤で調査を実施**していただきますようお願いいたします。

なお、授業評価の集計結果（数値）については、授業科目ごとに、あらかじめ授業担当教員に結果を周知し、必要に応じて授業担当教員のコメント等を付記した上で公開することとなっておりますので、お含みおき願います。

（実施にあたっての留意事項）

複数担当の授業科目のURL、QRコードは、シラバス記載の筆頭教員に送付しております。お手数ですが、授業評価実施時点の担当教員に転送願います。

（URL、QRコードの配付及び実施の手順）

1. Webアンケートは教員がURLの送信またはQRコードの投映をしてください。その際、項目⑬「（※複数教員担当科目のみ対象）授業の目的、内容、方法について教員間で連携がなされていた。」及び項目⑭「（※大学院授業科目のみ対象）「理論と実践の融合」について配慮がなされていた。」への回答について、各授業の実施内容等により、**回答の要否を学生にご指示願います。**
2. **次の諸点を学生に周知してください。**
 - ① この調査は学生の授業への取組や理解度を把握し、授業の改善を行うために実施するものであること。
 - ② 成績に影響することは全くないので、授業を受けて感じたことをそのまま回答して欲しいこと。
 - ③ 複数の教員が分担をしている授業は、授業科目全体としての評価をすること。個別の評価をしたい場合は、自由記述欄に記入すること。
 - ④ 自由記述欄に記入した「良かった点」については、「ベストクラス」選定の参考となること。
3. 学生自身でURLまたはQRコードを読み取り、授業終了（既に終了している授業についてはURL等通知後）から原則1週間以内に設問に回答するよう、要請してください。

以 上

令和2年7月14日

学生 各位

ファカルティ・ディベロップメント推進委員会委員長

令和2年度前期「学生による授業評価」の実施について

標記のことについて、毎年度、全授業科目について学生による授業評価を実施することとなっております。

今年度前期はコロナウィルスの影響でオンライン授業を実施のため、例年のマークカード方式ではなく、Webアンケートでの授業評価を行うこととなりました。

つきましては、授業評価実施方法について、各授業の終盤で、以下の＜実施手順＞のとおり回答してください。回答の際の留意点については、授業担当教員の指示に従ってください。

＜実施手順＞

Webアンケートは①～⑱の評価項目と自由記述（2000字以内）により構成されています。

1. 各授業科目ごとに、教員から送られたURL、または、投映されたQRコードを自身の端末で読み取り、実施してください。
2. 授業終了後（既に終了している授業は、URL等通知後）、原則1週間以内に設問に回答してください。

アンケート回答の際に、なにかご不明な点等がありましたら、下記の間合せ先までお問合せください。